



今週は台風 14 号の接近がありました。その後も台風一過の晴天とはならず、気温も下降気味、「暑さ寒さも彼岸まで」の言葉のとおり、朝夕は肌寒さを感じる日もありました。

来週末から 10 月、そして再来週は衣替えです。現在、生徒の多くは夏型体育着で登校しておりますが、原則は制服(夏型)での登校です。季節に合った服装で体調を崩すことがないように注意してほしいと思います。

◇私立高校見学会

安足地区の私立高等学校の皆様にご協力をいただき、9月20日(火)午後に第2学年の私立高等学校見学会が実施されました。

この見学会の目的は、生徒が高等学校を訪問し、学校施設を見学したり、校風や特徴について説明を受けたりすることを通して、自分自身の進路に対する意識を高めることにあります。中学校卒業後の進路選択については、自分の将来の希望や特性を見据え、早くから計画的に検討を重ねていくことが大切です。そのため、中学2年生の段階で実際に高等学校を見学し、高等学校の学校生活等について理解することは大変意義があることと考えております。

2年生の皆さんには、この体験を契機に、しっかり自分の進路について考えてほしいと思います。

私立高等学校の皆様には、台風 14 号の接近にともなう対応がある中、ご協力いただき大変お世話になりました。



◇災害時の避難場所の確認について

台風 14 号の接近では、佐野市では台風の進路予想などから、通常どおりの対応と判断しましたが、安全に登校できるか心配な状況でした。幸い、登校時には降雨や強い風はなく、授業も通常どおり実施できましたが、台風シーズンはこれからであることから、引き続き十分注意していきたいと考えております。

ところで、学校教育に直接関連する話題ではありませんが、「佐野市洪水・土砂災害ハザードマップ」*によれば、田



沼東中学校区内の多くの地域が、土砂災害警戒区域となっています。特に秋山川近くを中心に家屋倒壊氾濫想定区域浸水深3m～5mとなっている地域が多く、令和元年台風19号災害のような河川の大規模な氾濫が本校学区内でも起こる可能性は否定できません。

先日の台風14号に関する報道でも「これまでに経験したことのない規模の台風」、「数十年に一度の災害」といった表現がありました。地球温暖化の影響なのか、こうした災害が毎年どこかで起きるようになりました。

そこで、万が一に備え、洪水や土砂災害が発生した場合、どこに避難するかを各家庭で確認しておくことが大切です。

なお、災害発生後では、避難所に向かうことが危険な行為となる場合があります。災害発生前に行動が大切です。



以下に本校も含め、田沼東中学校区内の指定避難場所をまとめました。

避難場所	収容人員	収容地区
田沼小学校	1,350	田沼地区
田沼東中学校	1,700	田沼地区
田沼地区公民館	130	田沼地区
吉水小学校	840	田沼南部地区
新吉水地区コミュニティセンター	90	田沼南部地区
多田小学校	690	田沼北部地区
栃本小学校	560	栃本地区
栃本地区コミュニティセンター	60	栃本地区

※「佐野市洪水・土砂災害ハザードマップ」は市内全戸に配布されていると思いますが、佐野市のホームページからも閲覧できます。ぜひご確認ください。

「佐野市洪水・土砂災害ハザードマップ」のQRコード



◇欠席連絡には「さくら連絡網アプリ」の活用を

「校長室だより群竹 No.19」でお知らせしたとおり、夏休み明けから欠席等の学校への連絡に「さくら連絡網アプリ」が利用できるようになりました。

本校の電話回線は限られていることから、可能であれば連絡はアプリでお願いします。

その際、取りまとめの関係から当日午前8時10分*までにアプリへの入力及び送信をお願いします。

※午前9時までは入力できますが、午前9時を過ぎると当日分の入力はできません。

なお、アプリ設定に必要な「さくら連絡網 登録手順書A」を紛失してしまった場合は、再度発行いたしますので、学級担任までお申し出ください。